



教育センター・育成センター所報

GALILEI



教育センター裏に現れたウサギ (木の葉を食べています)

CONTENTS

- 今月の巻頭言 P 1
 - ★みなさんで、「ふるさと柏崎を愛し、未来の産業の活性化を図る子ども」を育てる
～拡充事業講座 7月、10月の「柏崎学」ワークショップの紹介～
教育センター副所長 山田 智
- 教育センターだより
 - ★アクセス(教育研究班) P 2
 - ★プロジェクト K(科学技術教育センター) P 6
 - ★心の窓(教育相談班) P 10
- 6月の行事予定表 P 12
- 所員随想「つれづれ」 P 12
 - ★想いで香り 教育研究班(科学) 丸山 恵
- 青少年のための科学の祭典ポスター、教科書展示会ポスター P 13、14

平成27年5月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

みなさんで、「ふるさと柏崎を愛し、未来の産業の活性化を図る子ども」を育てる

～拡充事業講座 7月、10月の「柏崎学」ワークショップの紹介～

柏崎市立教育センター
副所長 山田 智



この講座は、柏刈の教職員と、この地域の観光、自然文化、スポーツ、産業などの各施設の関係者が一緒になって歴史や文化のみならず、未来の産業の可能性などについても学び合い「柏崎学」として創っていくチームビルディング型ワークショップです。（1回目は7/29金曜日、2回目10/16金曜日。2回目は巡検を予定。）昨年度の教育センター運営委員会でも委員より同様の提案がありました。ここで創った「柏崎学」を活用し、先生方が授業に組み込んで子どもたちへ、商業施設の方々が柏崎を訪れる人たちへ、地元の魅力を「誇り」と「愛着」と「希望」をもって語れることを目的としています。

改めて、柏崎の歴史や文化、産業をみんなでたどりま

柏崎市は、古くは鑄金工芸、また、宿場町、エネルギー、ものづくりのまちとして栄えてきました。たとえば文化、歴史については市民文化誌「風のいろ」を読み解けば、江戸時代から柏崎がいかに文化都市であったか驚きを覚えます。ふるさと人物館や博物館を訪れば、産業や文化の発展やこれに尽力した人々の思いに心揺さぶられます。タクシーの運転手さんも旅館の女将さんが、観光に来た方からの問いかけに「〇〇と〇〇へ行ってみては？先人のこんな思いに触れることができますよ！」と、自分の言葉で語りながら誇らしげに誘ってくれるといいですね。学校の先生も、授業で、子どもたちの生き方を刺激するような事象との出合わせ方をしてくだされば、と思います。そんな価値を含んだ「柏崎学」を、多くの方々が思いを結集して創り上げていければ、と思います。

小学生が提案している、柏崎の未来の姿も…

「柏崎学」には、既存の歴史や文化、産業だけでなく、未来の柏崎の可能性についても含ませていきます。実際、柏崎市内の小学生たちが、これまでの柏崎の良さを基盤にしながら「世界に誇れる独立した機械部品工場」「他にはない高度医療が受けられる病院」「LEDと廃校を利用した農園」「参加体験創作型伝統芸能施設」「水素燃料や日本海に眠るメタンハイドレートコンビナートでエネルギー産業の拠点に」等、価値のある事業を提案しています。また、学習成果や地場産に「なるほどなあ！気が付かなかった」と思う楽しい発想で付加価値を与え、市外はもとより海外へ発信、活動エリアを広げていく発想もあります。

しかし、子どもたちのせつかくの豊かな発想も、具体的に繋げていかなければ夢物語で終わります。そこで、このような発想も「柏崎学」の中で紹介することで、私たち大人も柏崎の未来の可能性を考える機会とします。

参加者のネットワーク化で、既存の事象に付加価値が…

大人たちが「柏崎学」を創る過程を通して、こんなメリットもあります。それは立場、職種を超えた情報の交流で、事象（教育資源）を多面的に捉え直すことができるということです。例えば、椎谷地区と米山地区の妻入り造りの家並みは景観的に似ていて、歴史的にも価値があり興味深いものです。これに加え、地質学的には両地域とも500万年前の大地が露出しており、特徴的な化石（マキヤマチタニイ）が両海岸から産出、大地が同じ面で繋がっていると考えられます。フルマラソンのスタート&ゴール（42km位の隔たり）地点になることもあります。椎谷地区と米山地区は、現代はもちろん、北国街道が栄えた数百年前どころか、500万年前から繋がっていると思うと、時を超えたロマンが感じられるようになります。

教育の力で未来の柏崎の安定を ～みなさんの力で～

歴史や文化を大事にしながら、柏崎のアドバンテージを生かしたり起業家スピリットをもったりしながら産業の発展や雇用の創生を導くことは大事なことですし、それは、ふるさと柏崎への愛着と誇りがあるからこそ生じるものだと思います。このようなことは10年、20年先の定住人口と交流人口を安定した状態にすることにつながるのでもっと積極的に教育の分野で扱ってよいのでは？、と思います。そのためには大人たちが柏崎の魅力を本質的に、体系的、多面的に理解し、子どもたちに伝えたい！という思いを強く持つことが大事です。「柏崎学」に、ぜひ、参加していただければ幸いです。

■研修講座より

“ともに歩む地域の学校” づくりの推進を、「学校支援地域本部事業」で…

◆5/8（金）学校支援地域本部事業説明会 制度説明等：生涯学習課 春川純一課長・星野淳一係長
事例紹介と考察：教育センター（山田）

この講座は、学校支援地域本部事業を担当されている先生と事務職員の方よりお集まりいただき開催しました。

生涯学習課、春川課長のあいさつや、星野係長の制度についての説明を交えながら、担当より「各学校が地域とかかわって行ってきた教育活動の良さ」を以下の6点にまとめて考察しました。それは、

- ア) 地域の教育課題を共有した上で取り組んでいる
- イ) 身に付けさせたい力を明確にしてから取り組んでいる
- ウ) より実感のある学びにするという目的のために、地域の人が授業に入っている

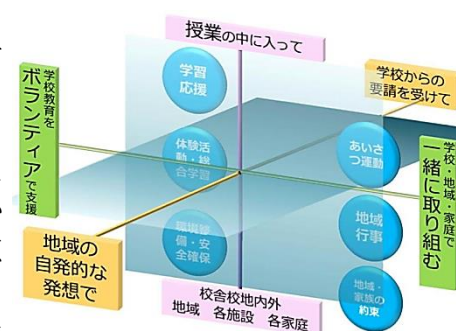
エ) 学校からの要請を待つのではなく、地域の人が教育の当事者として主体的に提案して取り組んでいる例もかなりある

オ) 学校、家庭、地域協働の仕組みが今後も持続していく仕組みを作っている地域が多くなってきている

カ) 地域コーディネータが、事業が円滑に進むよう機能しているの6点です。さらに、これらを推進していくために、学校事務職員は「学校と地域を繋ぐミニコーディネーター」として積極的にかかわることを提案しました。また、学校担当者は自身が外部教育資源活用の良さを「自分の言葉で発信」し、地域コーディネータやボランティア、教職員を育てていくよう提案を行いました。（学校支援地域本部の活動を3Dで分類してみる試みも紹介しました。右図）



あいさつをする吉田淳一学校教育課長と、参加した各学校の「学校支援地域本部事業」担当の先生と学校事務職員のみなさん



学校支援地域本部事業の一つの活動について、学校、地域、家庭がどのようにかかわっているかを視覚する三次元表（教育センター）。

あの子が学校に来てみんなと一緒に勉強している姿を想像…

～新たな不登校を生まない取組～

◆5/13（水）さわやか学校プロジェクト①

担当：学校教育課 中村 豊 指導主事

この講座は、生徒指導担当の先生方にお集まりいただき、学校教育課、中村豊指導主事の担当で行いました。

この研修で中村指導主事は「問題が起きてその解消や解決を図る」ことだけでなく「不登校未然防止のために魅力ある学校づくり」や「初期対応、早期発見、即対応」などの取組を学校として合意形成を図りながら進めていくことの重要性を説明しました。（欠席時の対応マニュアルも紹介。詳細は当日配布資料参照）

最後に中村主事からこんな言葉がありました。「みなさん、ちょっと想像してみてください。学校に来ていなかったあの子が登校し、みんなと一緒に勉強したり遊んだりしている姿を…」この言葉に、私たちの取組の目的がすべて含まれているような気がしました。



新たな不登校を生まない取組などについて話し合う、中学校区ごとの情報交換の様子

「自分の授業にける思い」を語ることから、授業づくりが始まる…

◆5/14（木）学びすっきりプロジェクト研究主任会①

第1部担当：学校教育課、柏崎市立教育センター（山田）

第2部講師：中越教育事務所学校支援第2課 吉井純子指導主事

第1部 研究主任の役割

全校体制による授業改善等によって、その時々目の前の子どもの課題に対して、自校の教職員と協働しながら解決を図り、子どもの姿を変えていく中心的役割を果たす。

その際、必要に応じて他の分掌との連携を図る。目の前の子どもの課題を解決していく主たる場面は、年間数百時間も行っている授業であり、その授業づくりを中心的に担っていくのが研究主任であることを確認しました。そこでは、全校体制による授業改善の重点を以下の5つに絞り、事例を交えながら紹介しました。

- (1) 「ねらい」を重視した校内研修を。～終末の生き生きとした子どもの言動を具体的に思い描いて～
- (2) 「ねらい」づくりの根幹となる「先生の意図や思い」を引き出す。～対話を通して～
- (3) 指導案検討のポイント7つ

- ①事前に授業者の意図、思いが研推に伝わっているか？
- ②ねらいが具体的で終末と整合しているか？
～①で語ったことが含まれているか？～
- ③問題意識や活動への意欲が十分に高まりそうか？
- ④課題や活動が、ねらいと整合していて、やることがわかりやすいか？
- ⑤手立ては適切か？理想的な反応を引き出そうとしているか？またはC評価を未然に防ぐ手立てになっているか？
- ⑥終末にねらいを達成した具体的な姿（言動）が記述されているか？（具体的な発言、態度など）
～ここから授業を創る～
- ⑦校内研修とかかわっている部分があるか？



研究主任会で「僕はこんな授業がやりたいんです」と語る授業者。この段階で研推の意図も明確に伝え、互いにディスカッションをする風土が校内にあることが大切です。

- (4) 授業観察と協議会 ～全員参加・提案型協議会を～

＊ただし、グループワークにするか、付箋を使うかどうかは、任意。

- (5) 校内の先生方が一生懸命やっている、普段の何気ない実践を拾い集めて、研修成果を蓄積する。

■事前に授業への思いや構想を語る場の設定は20分くらいでも有効です。意図的に語る場を設定し、先生方の思いを具現化していきましょう！

第2部 「Web 配信集計システムを活用した授業改善」

～中越教育事務所学校支援第2課 吉井純子 指導主事様～

第2部では、標記の講話をいただきました。そこでは「従来のweb配信集計システムは校内担当者が担って行うもの」という印象がありましたが、これからは「一人一人の教員が授業改善などに役立てるもの」という捉えをより明確に打ち出していただきました。（詳細は研究主任会資料を参照）

何よりも、ご講義いただいた吉井指導主事先生が、Web 配信診断システム活用のメリットを強く感じていらっしゃる事が伝わってくる時間でした。一人一人の子どもの確かな学びを実現するためにこのシステムがあるんだと、改めて確認できたご講演でした。



ご講話される中越教育事務所 吉井純子指導主事

■ 柏崎教育情報支援システム/コンテンツサーバ情報

資料を登録しました

◆コンテンツサーバ

登録日	講座名／資料名
5/08	スクールオフィス指導要録様式 1 作成講習 N022_小学校成績管理指導要録様式 1 作成編.pdf (第 5 版) N026_中学校成績管理指導要録様式 1 作成編.pdf (第 4 版) 指導要録の出力項目.pdf (第 4 版)
5/12	スクールオフィス保健管理講習 N012_保健管理システムの利用 (準備編).pdf (第 6 版) N013_保健管理システムの利用 (検診編).pdf (第 6 版) N014_保健管理システムの利用 (記録編).pdf (第 6 版)
5/13	スクールオフィス管理者講習 N06_管理者講習.pdf (第 6 版) スクールオフィス管理者の主な業務と関連情報.pdf
5/15	スクールオフィス小学校時数管理講習 N029_小学校時数管理.pdf (第 3 版)
5/20	スクールオフィス中学校時数管理講習 N030_中学校時数管理.pdf (第 3 版)

■ デジタル教科書の活用を！

デジタル教科書は教科により利用手順が異なります

今年度も、小学校・中学校ともに主要教科のデジタル教科書が EduMall を中心に整備されていますので、以下の点に注意してぜひ活用してください。



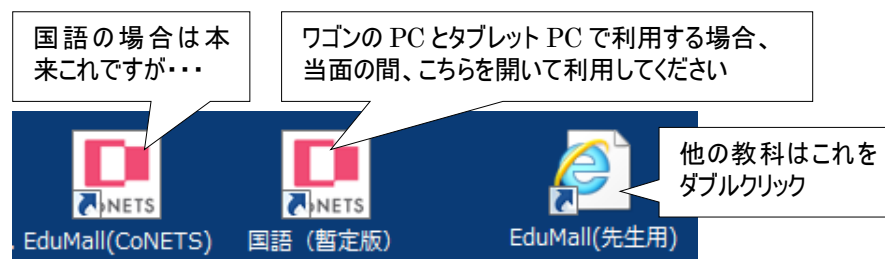
■ 中学校

	EduMall から利用	パッケージ購入
教科	国語、社会	英語、数学、理科、技術家庭
ネットワーク接続	必須	不要
補足	EduMall のコンテンツ一覧から開きます。	・あらかじめインストールしておく必要があります。(直接 DVD から開けるものもあります。)

■ 小学校

	EduMall から利用	CoNETS から利用
教科	社会、理科、算数 地図帳、英語ピクチャーカード	国語
ネットワーク接続	必須	必須
補足	EduMall のコンテンツ一覧から開きます。	EduMall のコンテンツ一覧には表示されません。デスクトップのショートカットから開きます。

小学校は今年度の教科書改訂に伴い、環境が変わっています。全教科ともネットワークを通じて利用できるようになっており、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックして開き、一覧から教科書を選択して利用します。ただし、国語だけ開き方が異なりますので注意してください。また、校務 PC でも見たい場合は、Internet Explorer を Ver9 から Ver10 にバージョンアップする必要があります。4/24 付でスクールオフィスの掲示板に利用までの手順を説明した資料を掲載してありますのでご確認ください。



【重要】

ネットワーク経由の国語デジタル教科書の利用については、現在のところ開くまでの時間や開いてからの操作に著しく時間がかかる状態です。メーカーも改善に取り組んでいますが、まだ時間がかかりそうとの事から、暫定的な環境を用意し、支障なく使えるように対策を進めています。各校に整備されているワゴン用の PC とタブレット PC については、一旦 PC を教育センターに回収し、対策を施したうえで返却する作業を行います。5 月中旬から下旬にかけてこの作業を実施しますので、動作速度は改善されると思います。ただし、校務 PC はこの対策を行えませんので、メーカー側の改善が完了するまで、動作は遅いままになります。ご理解とご協力をお願いします。

■ 情報関連講習会のご案内

5 月に実施される講習会

◆H27. 06. 09(火) スクールオフィス小学校成績管理通知表作成講習

小学校の成績管理サブシステムにより、通知表を作成するための設定と作成手順について学習します。通知表の作成にスクールオフィスを使用するべきかどうか迷っている場合も、ぜひ受講してみてください。

◆H27. 06. 10(水) スクールオフィス中学校成績管理通知表作成講習

中学校の成績管理サブシステムにより、通知表を作成するための設定と作成手順について学習します。通知表の作成にスクールオフィスを使用するべきかどうか迷っている場合も、ぜひ受講してみてください。

◆H27. 06. 17(水) スクールオフィス PTA メール講習

教職員や保護者に対する連絡メールを管理する「PTA メール」機能について、利用までの環境設定、対象アドレスの登録、連絡メールの配信手順などを学習します。



◆H27. 06. 26(金) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その2

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。

■ セキュリティ情報

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、5 月 13 日付で 5 月の定期更新として、Windows などの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が 3 件、「重要」が 10 件です。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくようお願いします。

【研修会・事業の様子】

○ 科学研究おうえんプロジェクト「春の植物観察会」

4月29日（水）夢の森公園にて実施

◇講師 藤林 壽一 様 藤林 順子 様（柏崎植物研究グループ）

◇内容

子どもたちの科学への興味・関心を高めるために、昨年度から取り組み始めた科学研究おうえんプロジェクト。初回は植物観察会を行いました。天候にも恵まれ65名の親子が参加しました。

前半は、センター周辺と夢の森公園の植物を観察しながら歩きました。「ヒメオドリコソウの茎・葉・花の不思議はどんなところかな?」「シロツメクサの花はどれ?」「二種類のタンポポの違いは?」「葉の先から芽がでている（栄養生殖）不思議なものを探しましょう。」など、ところどころで足を止め、植物をじっくりみる視点や形態の面白さを参加者に感じてもらえるよう探究的な活動を入れながら学習しました。

後半は植物標本の作り方講座を行いました。ポイントを学んだあと、スギナの標本づくりを体験しました。参加した親子から、「家に帰ってから家の周りの植物を観察したい。」「標本作りをがんばりたい。」などの声が聞かれ、自然への興味が高まったことを感じました。



植物について語る藤林壽一先生



標本作りのポイントを聞く参加者



センター所員による植物の話

○ 保幼小中合同「春の植物観察会」5月8日（金）比角小学校にて実施

◇講師 上越教育大学 教授 五百川 裕 様

◇内容

今年度は比角小学校を会場に「学校の敷地内に生息する植物の特徴」をテーマとして植物観察会を行いました。五百川先生の事前調査では約70種もの植物を確認したそうですが、当日はそのうちの20種ほどを、詳しく説明されながら研修を進めてくださいました。どこの学校にもある植え込みの中、普段は気に留まらない「雑草」と呼ばれる植物がたくさん生息しています。その植物の生き方、形態の面白さにその植物の秘密がたくさん詰まっているということを語られました。縄文時代には椎の木の周りに集落を形成していったことや、生活科での遊びを視野に入れた植物の形状など、教科を越えて使える知識を紹介していただきました。

ただの雑草と思っているものも、目を凝らして観たり、講師先生から植物の名前の由来などの話を聴いたりすると、別の素敵なものに見えてきます。この研修で学んだいくつかを子どもたちに紹介していただければ幸いです。



校地内の植物について語る五百川先生

○ 保幼小中・一般合同「野鳥観察会」 5月10日（日）夢の森公園にて実施

◇講師 日本野鳥の会 小林 成光 様

◇内容

5月10日は愛鳥の日です。そして、5月10日から16日が愛鳥週間（バードウィーク）になります。ちょうど愛鳥の日にあたる日曜日の早朝、22名の参加で野鳥観察会を行いました。野鳥の声に耳を傾け、羽ばたいている様子を観察し、ゆったりと自然と向き合う時間となりました。

今回は23種類の野鳥を観察しました。いつも近くにはいるけれど、特段気に留めない鳥。人間が住んでいるこの空間に鳥という動物が身近にいるということを改めて感じました。そして、それぞれの種類の鳴き方、飛び方の特徴をお聞きし、鳥が身近なものに感じるひと時となりました。



野鳥を観察する参加者

<参加者の声>

〇フィールドスコープを使って見ることで、鳥の姿と声をセットで覚えることができました。探鳥は偶然性のあるものですが、だからこそ楽しんで活動することができました。

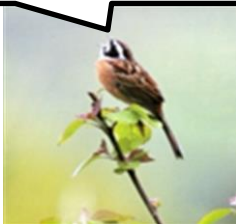
☆☆☆理科話の小ネタ（野鳥観察会より）☆☆☆

鳥の鳴き声『聞きなし』

鳥などの声を人の言葉に置き換えて、覚えやすくしたものを「聞きなし」と言います。誰もが知る昔からの秀作もあれば、最近のおどけた珍作もあります。実際にこのように聞こえるのでしょうか？新潟には400種類近くの野鳥が生息しているのだそうです。時には鳥のさえずりに耳を傾け、どんな鳥が柏崎にいるのか探してみるのもいいですね。少し、聞きなしの例を紹介してみましょう。

<写真出典 「日本の野鳥」（山と溪谷社）より>

- ・源平ツツジ、白ツツジ
- ・ちょっと姉ちゃん酒持って来い



ホオジロ

- ・キリリコロロ、10円、10円



カワラヒワ

- ・ピカチュー
- ・ピース、ピース（平和）



シジュウカラ

こんな覚え方も

「ピリリ、ピリリ・・・」と林の中から聞こえてきました。はて、どんな鳥でしょう？

ピリリと辛い山椒を食べたから鳴いているのかな？鳴き方から名前につながる鳥もいます。答えは、サンショウクイ。実際に山椒を食べたのですかね？



【6月の研修会のご案内】

○ 環境・エネルギー教育

◇日 時 小学校放射線教育 6月 9日（火） PM3：00～
中学校放射線教育 6月10日（水） PM3：00～

◇会 場 原子力広報センター

◇内 容 文部科学省から配布された副読本に基づいた授業案を紹介します。放射線の基礎知識や利用のされ方について一緒に学習しましょう。

○ 小4「プラネタリウムで授業を！」

◇日 時 6月11日（木） PM3：00～

◇会 場 柏崎市立博物館

◇内 容 市立博物館プラネタリウムの中で担当者の指導のもと、教師の発問で天体授業を行う際の進め方を、模擬授業を通して検討します。小学校4年生の理科を担当される方はぜひこの研修にご参加ください。プラネタリウムを会場に行う授業の可能性を一緒に探っていきましょう。

○ 中3「生命の連続性」

◇日 時 6月16日（火） PM3：00～

◇内 容 簡単に失敗の少ない体細胞分裂の観察方法や、花粉管の伸長の観察方法を紹介し、実習します。また、遺伝の規則性を抵抗感なく生徒に理解させるための工夫を紹介します。
さらに東中学校近藤 悠司教諭や北条中学校星野 健教諭からも具体的な実践やアイデアをご紹介します。

○ 小5「流れる水のはたらき」 鵜川巡検

◇日 時 6月25日（木） PM2：00～

◇内 容 この単元では、流水のはたらきについて校庭や理科室でモデル実験するだけでなく、実際の川にもあてはまるかを調べる活動が重要となります。川の観察に適した場所を紹介し、その活用方法について研修します。

☆☆☆理科話の小ネタ2（春の植物観察会より）☆☆☆

タンポポの秘密

タンポポと言えば春の花。なのに、夏にも秋にも道端に咲いているのを見たことはありませんか？

日本由来のタンポポは「春」にしか咲かないのですが、帰化植物である「セイヨウタンポポ」は4月から10月にかけて花をつけます。それは、種を飛ばす回数にもかかわり、春だけの日本由来のタンポポと春から秋にかけて何回も飛ばすセイヨウタンポポということになります。それだけでもセイヨウタンポポが広く分布していくのが分かりますね。また、種の作り方にも秘密があり、セイヨウタンポポは花粉が雌しべに着かなくても種を作ることができるそうです。日本由来のタンポポは、花粉が雌しべに着く（受精する）ことがないと種を作ることはいけません。

また、日本由来のタンポポといえば「エゾタンポポ」が日本全土に分布しているのですが、柏崎では「シナノタンポポ」が多く分布しているそうです。



セイヨウタンポポ
→総苞が反り返る



シナノタンポポ
→総苞が反らない

もうすぐ科学の祭典(春)2015

☆日時 6月20日(土) 9:50~15:30

☆会場 新潟工科大学(学祭と同日開催)

児童・生徒に広く宣伝をお願いします。(チラシ配布の際に一言)

学校に近々チラシが届きます。毎年人気のブースから、実験体験「チャレンジ研究室」も用意していますので、チラシを配る際には一言宣伝をお願いします。また、工科大学の先生を中心にダイナミックな実験ショーも予定していますのでお楽しみに！

中学校・高校の科学部で、ブースを担当してみませんか？

科学の祭典は、小・中・高・大学生・そして大人が科学実験・科学工作を通して一緒に活動し楽しむ地域の理科的行事です。昨年は東中学校、柏崎工業高校、柏崎高校理数科、柏崎翔洋中等教育学校の生徒さんにブースを担当していただき、世代を越えてこの行事を盛り上げていただきました。参加してくれた生徒のみなさんにとっても、大変意味のある体験の機会となっています。科学部等担当の先生もいかがでしょうか。興味がありましたら教育センター科学までお問い合わせください。

科学研究おうえんプロジェクト<昆虫>のお知らせ

自然に親しむ機会を提供し、児童生徒、そして保護者、教職員の心に科学・理科好きの火を灯すことを目的に企画している科学研究応援プロジェクト。今年度も、「春の植物観察会」、「海のいきもの観察会」を行ってきましたが、大盛況で締切日を待たずに定員に達する状況でした。残すは昆虫！最近は虫を触れない児童も増えてきていると聞いています。多くの児童が昆虫を採集し、研究することの楽しさをここでも伝えていけたらと思います。

「昆虫観察会」.....

- 日時 7月12日(日) 9:00~12:00
- 場所 教育センター周辺
- 内容 昆虫採集・標本作り



昨年度の様子



指導者の下での昆虫採取



標本づくり講座

平成27年度 柏崎市立教育センター

教育相談班だより 5月号

心の窓

No.189

〒945-1355

柏崎市大字軽井川4803-2

TEL 0257(23)4591 (代表)

FAX 0257(23)4610

E-mail soudan@kenet.ed.jp



いろいろ体験グループ

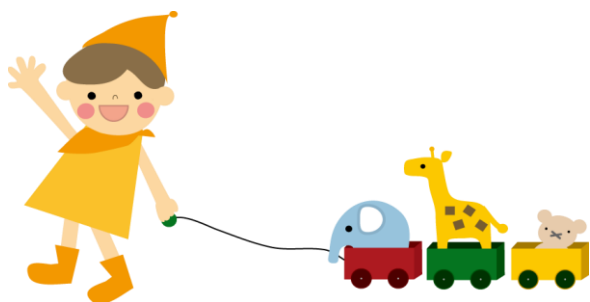


5月に入り、今年度も当センターで行っている『いろいろ体験グループ』が始まりました。いろいろ体験グループとはソーシャルスキル・トレーニング（SST）と呼ばれるもので、良好な人間関係を作り保つための知識と具体的な技術やコツを習得する訓練のことです。ソーシャルスキルは先天的に獲得される能力ではありません。多くの子どもはトレーニングとして練習しなくても、親や周囲の人の行動を見たり（観察学習）、「返事をしましょう」「挨拶しなさい」などのように言葉で教示されたりして、社会生活に必要な行動を自然と学習し、身につけていきます。しかし、発達面に凹凸のある子どもは、これらのスキルの習得に何らかの困難を抱えており、学校や家庭等で社会生活を送るだけでは適切な対人関係を築くことが難しいのです。

ソーシャルスキル・トレーニングでは一般的に、適切な行動パターンとしてスキルを身につけることを目的としていますが、それだけではありません。大事な目的のひとつに「自尊感情を高める」ことがあります。自尊感情とは「自信」といえばわかりやすいですが、単に人より優れている、人より出来ているという感覚とは違います。人には長所もあれば短所もあり、出来ることがあれば出来ないこともあります。それら全てを含んで、自分自身をかけがえのない価値ある存在だと思えることを意味しています。発達面に凹凸のある子どもたちは、スキル不足が原因で、仲良くしたいのに友達と上手く関係を築けなかったり、集団に合わせて行動することが苦手だったりしてトラブルが起き、失敗したり叱られたりする経験を多くしています。それによって、自分はダメな人間だ、自分には出来ないことばかりだと思い、自尊感情の低下に繋がってしまいます。ソーシャルスキル・トレーニングの活動の中では、先生に褒められることに加えて、子どもたち同士でお互いを認め合ったり励まし合ったりする場面が多くあります。これまで、上手いかない経験を多くしてきた子どもにとって、「周りから認められた」「応援してくれた、励ましてくれた」ということを多く体験することによって、「自分は自分のままでいいんだ」という感覚を少しずつ感じられるようになります。そして、子どもが自分自身を好きになり、自分自身を受け入れ大切にすべき存在だと感じられるのです。また、いろいろ体験グループに参加している子どもたちの多くが、毎月のグループ活動を楽しみに、わくわくした表情でやって来ます。子どもたちの表情を見ると、メンバーに久しぶりに会えるという嬉しさだけでなく、自分自身が属しているグループ自体に対する愛着（親しみ、大切に思う気持ち）もあるように感じられます。それは、自分も他の子と同じようにグループに属する大切な一員であると思えるからであり、自分がいられる“居場所”のような感覚があるからだと思います。

いろいろ体験グループでは、子どもたちが自分自身を受け入れ、大切にし、自信をもって自己決定していく力を身につけ成長していけることを応援し、練習の場としてだけでなく、安心できる居場所としても子どもたちに提供していけるように努めていきたいと思えます。

（文責 相談員 林 由季）



☆☆☆ふれあいルームより☆☆☆

桜の季節が終わり、ふれあいルームの窓からはさわやかな風とともに鮮やかな新緑の景色を臨むことができます。

三月に中学三年生を送りだし、進級した在級生が新たな目標をたて、新年度がスタートしました。春休みに少し崩れてしまった生活リズムを戻しながら、エネルギーの充電を始めたところです。

ふれあいルームの一日は朝の会から始まり、ラジオ体操で頭と心のスイッチをONにします。1時間の学習タイムは自分の決めた課題に取り組み、その後のふれあいタイムでは通級生どうし、かかわりあいながら活動します。夢の森公園散策、カードゲームに加え、今はギターを練習しています。



昨年からはじめていたのですが、メンバーが全員揃う日が少なく、なかなか練習は進みません。今年度は練習曲を『Stand by me』に決め、いつか演奏発表できたらと願っています。新しいことに挑戦するのは勇気がいることですが、通級生にはいろいろなことに挑戦し、自信となることを見つけ、外に飛び出すエネルギーに変えてほしいと思います。

今年度もふれあいルームでは、自然に囲まれ、ゆったりとした教育センターの環境の中で、個々の通級生に寄り添う支援を心がけ、進めていこうと思います。

(ふれあいルーム指導員 須藤 直子)



教育相談班 6月の予定



《カウンセリングルーム》

※いろいろ体験グループ（S S T）

- 5日（金）16:30～17:30 小学校Aグループ
- 12日（金）16:30～17:30 小学校Bグループ
- 19日（金）16:30～17:30 小学校Cグループ
- 25日（木）18:30～20:00 中学校①グループ
- 26日（金）18:30～20:00 中学校②グループ

《ふれあいルーム》

- 3日（水） 八石登山予備日
- 8日（月） 実習生受け入れ開始
- 9日（火） 笹だんご作り
- 12日（金） ソフィアセンター
- 16日（火） えんま市見学
- 24日（水） 茶道体験

《学校訪問》

（5月17日現在の予定）

- 2日（火）14:00～ 高柳中学校
- 2日（火）15:30～ 高柳小学校
- 3日（水）15:30～ 荒浜小学校
- 4日（木）15:30～ 米山小学校
- 10日（水）15:30～ 鯨波小学校
- 11日（木）15:30～ 大洲小学校

- 12日（金）15:30～ 剣野小学校
- 17日（水）15:30～ 枇杷島小学校
- 23日（火）15:30～ 日吉小学校
- 24日（水）15:30～ 中通小学校
- 25日（木）15:30～ 二田小学校

6月の行事予定		
日	曜	研修・行事・会議
1	月	育:青少年育成委員会総会18:30- (市民プラザ)
2	火	研:保幼小①
3	水	研:エビペン① ふ:八石登山予備日
4	木	
5	金	相:いろいろ体験G(小A) 16:30-
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	科:小学校放射線教育15:00- (原子力広報センター) 情:S0小通知表作成講習 ふ:笹だんご作り
10	水	科:中学校放射線教育15:00- (原子力広報センター) 情:S0中通知表作成講習
11	木	研:発達の特徴がある子どもへの指導・支援① 科:プラネタリウムで授業を!(小4理科)①15:00- (博物館)
12	金	研:学びPカリキュラム活用研修① 食育指導案検討 ふ:ソフィアセンター、相:いろいろ体験G(小B) 16:30-
13	土	科:上津地区合同野外研修会
14	日	育:えんま市育成16:00-22:00
15	月	育:えんま市育成16:00-22:00
16	火	研:デジタル教科書(社会) 科:中3「生命の連続性」ふ:えんま市見学 育:えんま市育成16:00-22:00
17	水	研:論文作成研修 情:S0PTAメール
18	木	研:同和教育(転入、新任者向け)
19	金	研:不登校コンサルテーション① 相:いろいろ体験G(小C) 16:30-
20	土	科:青少年のための科学の祭典2015柏崎刈羽大会(新潟工科大学)
21	日	
22	月	
23	火	研:大人のための情報モラル座談会①15:30- 育:育成委員会役員会18:30- (教育センター)
24	水	研:WISC-IV①13:30(多目)事務研修①14:30(情報) 美術教育(アルフォーレ会議室)ふ:茶道体験
25	木	研:救急法14:00- 科:小5「流れる水のはたらき」鯖石 川巡検14:00- 相:いろいろ体験G(中①) 18:30-
26	金	情:フリーQ&A 相:いろいろ体験G(中②) 18:30-
27	土	科:プラネタリウム操作技能習得講座①15:00- (博物館)
28	日	
29	月	
30	火	
研:教育研究班 科:科学技術教育 相:教育相談班 ふ:ふれあいルーム 情:情報教育研修 育:育成センター		



所 員 随 想

想いで香り

教育研究班(科学) 丸山 恵

先日、子どものPTA活動で学校花壇の草取りをしました。花壇には、春の暖かい日差しで育った野草がびっしり。その一角に『ドクダミ』が繁殖していました。

私が中学生の時、夏休みの宿題にドクダミ採集がありました。乾燥ドクダミ一人4kg、薬草として売り生徒会費になったようです。夏休みも部活に明け暮れる中学生は、乾燥4kgのドクダミを集められず、両親や近所のおばあちゃん達のお世話になって集めていました。夏休み後半になると、自宅の車庫は常に乾燥したドクダミの香りがしたものです。

ドクダミの癖のある香りも、私には想いで香り。花の季節になると、ドクダミの花を一輪自宅に飾ったりしていました。

ちなみに、ドクダミという名の由来はいろいろとあるようです。薬草として毒消し能力を表現した『毒痛(ドクイタミ)』『毒矯(ドクタメ)』のほかに、強烈なニオイから悪臭立ち込める場所という意味で『毒溜(ドクダメ)』という、ちょっと可哀そうな由来もあるとか。

さて、話を戻して、学校の花壇に繁殖したドクダミの大群。カマでざくざくと刈っていきます。思い出の香りがただよひ始めます。思い出にひたりつつ次々と刈り続けると、香りは次第に重なり合い、徐々に「香り」などとは呼べない、壮絶なニオイに変化。苦虫をつぶしたようなニオイに思わず顔を背けて息つき。。なるほど、これがドクダミの実力!『毒溜』の威力おそろべし。ドクダミへの認識を改めつつ、両親はこのニオイの中、ドクダミの大量採集をしてくれたのかと、感謝し直したひと時でした。

青少年のための 科学の祭典

柏崎刈羽大会 2015

これは、なんだろう!?



フーバンをつくろう



まわる~!

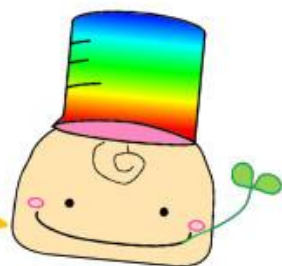
科学のふしぎが
大集合!

期日 **6月20日(土)** **9:50~15:30**
(実験ショー 9:50~, 12:30~)

会場 **新潟工科大学**

参加費 **無料(申込不要)**

★工科大祭も同日開催! 軽食などの模擬店が多数あります。
★使用済みてんぷら油を回収しています。ペットボトル等に入れて
『再生可能エネルギーって何だろう?』コーナーにお持ちください。



【 お問い合わせ 柏崎市立教育センター ☎ 0257(20)0212 】

主催 柏崎市教育委員会・新潟工科大学

「青少年のための科学の祭典」柏崎刈羽大会実行委員会、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館

主管 柏崎市立教育センター

後援 刈羽村教育委員会、柏崎市刈羽郡学校教育研究会、公益財団法人海洋生物環境研究所、日本微生物生態学会、新潟県生物教育研究会、文部科学省、経済産業省、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、日本理科教育学会、一般社団法人日本地質学会、日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、一般財団法人日本私学教育研究所、公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会

教科書展示会

にお越しく下さい。

平成28年度用小学校・高等学校の教科書及び中学校で現在使われている教科書を展示します。今、子どもたちがどんな教科書を使っているのか、多くの方から関心を持っていただきたいと思います。この機会に、ぜひ御覧ください。

展示期間

平成27年6月19日（金）から7月17日（金）

展示会場

図書館及び教育センターの2会場に加え、刈羽村農村環境改善センターでも展示します。

詳しくは刈羽村教育委員会にお問い合わせください。（電話 45-3933）

■ 柏崎市立図書館 1 階

（ソフィアセンター）

○展示教科書・・・小・中学校用

○時間・・・平日 9:30～20:00

土曜・日曜 9:30～17:00

第3日曜日は休館



■ 柏崎市立教育センター

（新潟産業大学キャンパス内）

○展示教科書・・・小・中・高等学校用

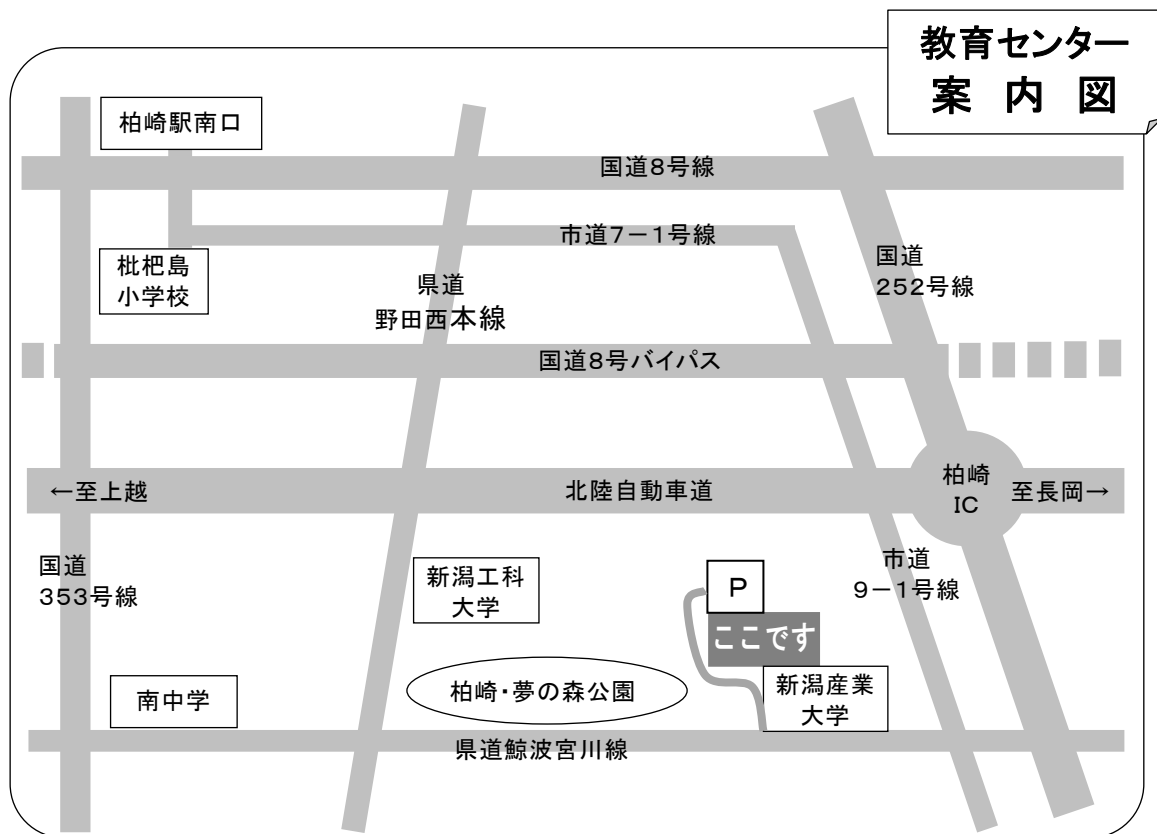
○平日のみ 9:30～17:00

お問い合わせ

教科書センター（教育センター内）

TEL 23・4591 FAX 23・4610





〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2（新潟産業大学キャンパス内）

※路線バスは、柏崎駅南口から新潟産業大学行きをご利用ください。

※車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

イタリアの天文学者
ガリレオ・ガリレイの
たゆまぬ創造と検証の
精神にちなみ、教育セ
ンター所報を「GALILEI」
と名づけています。

インターネット版
は、「柏崎市教育情報支
援システム」を検索し、
トップ画面右上の所報
「GALILEI」をクリック
すると閲覧できます。

教育センター代表TEL：0257-23-4591

代表FAX：0257-23-4610

E-mail：k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育研究班・情報教育TEL：0257-23-1168

E-mail：kec@kenet.ed.jp

教育研究班（科学技術教育）TEL：0257-20-0212

E-mail：kagaku@kenet.ed.jp

教育相談班（カウンセリングルーム）TEL：0257-32-3397

E-mail：soudan@kenet.ed.jp

教育相談班（いじめ不登校電話相談）

TEL：0257-22-4115

青少年育成センターTEL：0257-20-7601

E-mail：ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育情報支援システム URL：http://kedu.kenet.ed.jp

平成27年5月発行

=====